

研究機関名：日本大学医学部附属板橋病院

臨床研究に関する情報公開

疫学研究および臨床研究に関する倫理指針に基づく情報公開について

<インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究の実施について公開すべき事項に関する細則>に基づいて、下記のとおり情報を公開します。

<研究課題名>

炎症性腸疾患におけるサイトカインおよびケモカインの検出と臨床病態に与える影響に関する検討

<研究期間>

西暦 2014 年 3 月 1 日 ～ 西暦 2019 年 3 月 31 日

<意義・目的>

炎症性腸疾患 (IBD) にて当施設にて治療中の患者の生検組織および血液より、サイトカインおよびケモカインの検出を Bioplex を用いて検出する。この結果より IBD の病態及び進展・発癌との関連性について検討する。さらに関連するサイトカインおよびケモカインの遺伝子変異、遺伝子量ないしは発現量を real time-PCR にて検索して、病態および進展・発癌・再発との関連性について確認する。これらの結果を解析して、新しい IBD の進展および癌発生の予知・予防の方法論を確立することを本研究の目的とします。

また、同意はいつでも撤回することができます。

<方法>

対象は潰瘍性大腸炎の方。

- ① 大腸組織生検により得られた組織所見、および内視鏡所見を各項目別にスコア化する。
- ② 顆粒球および白血球治療除去療法施行の前後に全血 10ml を採取し、採取した血液より血清を分離して凍結保存した血清を用いて、以下のごとく検査を行います。
- ③ Bioplex 測定 kit を用いて血中各種サイトカイン・ケモカイン濃度を測定します。
- ④ 上記(1)より病態に関連性のあることが推定されたマーカーについて、前向き (prospective) に観察をさせていただきます。

<問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院

東京都板橋区大谷口上町 30-1

消化器・肝臓内科 部長 氏名：森山 光彦

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2 4 2 4